

2月26日 G7ユース勉強会@三重大学 開催報告書 Japan Youth Platform for Sustainability

2016.2.28 JYPS久保田

Japan Youth Platform for Sustainability(JYPS)は、「動く→動かす」と「三重大学生物資源学研究科国際交流委員会」との共催のもと、2月26日にG7ユース勉強会を三重大学にて開催しました。東海の若者にG7サミットに対して関心を持ってもらうとともに、アドボカシーについて理解を深め、今後共に活動する人材を育成することを目的としました。勉強会は主に、①G7サミットの歴史と市民のかかわり、②アドボカシーの意義と若者の参画、③グローバルイシューを自分ごとに、と大きく3部構成で行い、スピーカー1名とパネリスト2名に外部からお越しいただきました。**事前申込者数以上の計43名の若者に参加頂き**、G7や国際問題に対する関心を持つ若者が多数いることを確認する機会となりました。参加者からは「**ユースにもできることがあると感動**した。地元で行われるG7サミットがどのようなものか学ぶことができた。」等、多くの**感激の声が寄せられました**。

今回の成果と参加者の声を踏まえ、今後も**三重大学で4月に改めて勉強会を開催**し、さらなる若者のモビライゼーションを行います。また、**5月22日のG7ユースサミットに向けて**行動してゆきます。関係者の皆様、引き続き宜しくお願い申し上げます。



パネルトーク

「ローカライズとアクション～世界事を自分事に～」



JYPS活動紹介の様子

【開催情報】

- 1.日時: 2016年2月26日 (金) 13:00 ~ 15:00
- 2.場所: 三重大学 生物資源学部棟
- 3.参加者数: 43名
- 4.招待講演者
稲場 雅紀 / 動く→動かす
吉松 隆夫 / 三重大学生物資源学研究科
岩城 ひろこ / 伊勢志摩まちづくり団体 楽笑 Raku-sho
- 5.主催側一覧
小池 宏隆 / 代表理事
外池 英彬 / 政策統括
久保田 彩乃 / キャンペーン統括